

1 氏名・男女の別及び配偶者（妻又は夫）の有無
 ・配偶者の有無は届出の有無に関係なく記入してください

氏名：----- 男 女
 未婚 配偶者あり 死別・離別

2 世帯主との続き柄
 ・世帯主の配偶者の祖父・兄弟姉妹はそれぞれ「祖母」「兄弟姉妹」に含めます

世帯主 世帯主の配偶者 子 子の配偶者 孫 世帯主の父母 配偶者の父母 祖父母 兄弟姉妹 他の親族 その他

3 出生の年月
 ・該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

明治 大正 昭和 平成 西暦
 年 月

4 教育 (1) 就学状況
 ・現在 学校に在学しているかどうかについて記入してください
 ・予備校などはここでいう学校には含めません
 ・「卒業」の人は最終卒業学校（中途退学した人はその前の卒業した学校）について書いてください

卒業 在学中 在学したことがない
 昭和57年(1982年)以前 昭和58年(1983年)以後 昭和 平成 西暦 年 月

(2) 学校区分
 ・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください

小学・中学 高校・旧制中 専門学校(修業年限) 短大 高専 大学院

5 居住地について

(1) 現在の場所に住み始めたのはいつですか
 ・平成19年(2007年)以後の人は月まで書いてください

(2) あなたはなぜ現在の場所に住むことにしたのですか
 ・あなたから見た理由を記入してください
 (おもなもの一つにマーク)

(3) 現在の場所に住む前はどこに住んでいましたか
 ・東京都区部及び政令指定都市の区の間で移動した場合は「同じ都道府県内の別の市区町村」とします
 ・「他の都道府県」の場合は都道府県名も書いてください

6 収入の種類
 ・あなた個人のこの1年間の収入について記入してください
 ・だれに分かはっきりしないものは世帯主の分に含めて記入してください
 (おもなもの一つにマーク)
 (その他該当するものすべてにマーク)

賃金・給料 事業収入(農業を含む) 内職収入 年金・恩給 社会保障給付(雇用保険その他) 仕送り 家賃・地代 利子・配当 その他 なし

出生時から 明治 大正 昭和 平成 西暦
 (6) 年 月 日

あなたの仕事の都合 家族の仕事の都合 通学のため 結婚のため 子供の教育のため 介護・看護のため その他

同じ市区町村内の別のところ 同じ都道府県内の別の市区町村 他の都道府県 外国

電話番号 -----

7 あなたはふだん何か収入になる仕事をしてしていますか

・ここで「仕事をしている」とはふだん仕事をしており今後もしていくことになっている場合をいいます
 ・収入になる仕事には 家業（農業を含む）の手伝いや内職も含めます
 ・家事には 育児・介護・看護などを含めます
 ・通学には「4 教育」欄の記入にかかわらず 予備校・専修学校・各種学校に通っている場合も含めます

仕事をしている人
 家事・通学以外のことがある
 家事をおもっている
 家事がもてる
 通学がおもっている
 仕事がおもっている

仕事をしていない人
 家事をしている
 通学している
 その他

・10月1日あるいはその前 数日間たまたま仕事をして「仕事をしていない」としますが 季節的な仕事や病気などでたまたま仕事を休んでいる場合は「仕事をしている」とします
 ・育児休業や介護休業などのため仕事を一時的に休んでいる場合は「仕事をしている」とします

A ふだん仕事をしている人

A 1 勤めか自営かの別・勤め先における呼称
 ・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく人をいいます
 ・上記以外の派遣されている人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

雇われている人のうち 会社などの役員 自営業主 内職
 正規の従業員・パート アルバイト 労働者派遣 契約社員 嘱託 その他 雇い入れ 雇人なし 自家営業の手伝い

A 1の2 自分で事業を起こしたのですか
 はい いいえ (A2へ)

A 1の3 雇用契約期間の定めの有無・1回当たりの雇用契約期間
 定めがない(定年までの雇用を含む) 定めがある 知らない
 1か月未満 1か月以上3か月以下 3か月以上6か月以下 6か月以上1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満 5年以上 期間がわからない

A 1の4 この仕事で雇用契約を更新したことがありますか
 ない ある 更新回数 回数

A 2 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容
 (1) 経営組織
 個人 合資会社 合同会社 株式会社 有限会社 実行など その他
 (2) 名称
 (3) 事業の内容

A 3 本人の仕事の内容
 ・『調査票の記入のしかた』を参考に詳しく書いてください

A 4 勤め先・業主などの企業全体の従業者数
 ・本社・支店・工場なども含めた従業者総数(パートなども含む)について記入してください

1人 2人 5人 10人 20人 30人 50人 100人 300人 500人 1000人以上 実戸数など

A 5 この仕事の1年間の就業日数及び1週間の就業時間
 (1) 1年間の就業日数
 50日未満 50日 99日 100日 149日 150日 199日 200日 249日 250日 299日 300日以上

(2) 規則的か否か
 不規則 ある季節だけ だいたい規則的 (第2面A6へ)

(3) 1週間の就業時間
 15時間未満 15時間 19時間 20時間 21時間 22時間 29時間 30時間 34時間 35時間 42時間 43時間 45時間 46時間 48時間 49時間 59時間 60時間 64時間 65時間 74時間以上 75時間以上 (第2面A6へ)

B ふだん仕事をしていない人

B 1 あなたは何か収入になる仕事をしたかと思っっていますか
 ・来春 学校卒業後でなければ仕事につかないという人は「思っていない」とします

思っている 思っていない (B9へ)

B 2 どうして仕事をしたいのですか
 (おもなもの一つにマーク)

失業している 学校を卒業した 収入を得る 知識や技能を生かしたい 社会に出たい 時間に余裕ができた 健康を維持したい その他

B 3 どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか
 (おもなもの一つにマーク)

製造・生産工程職 建設・採掘職 輸送・機械運転職 営業・販売職 サービス職業 専門的・技術的職業 管理的職業 事務職 農林漁業職 (保安職など) 仕事の種類にこだわらない

B 4 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
 (おもなもの一つにマーク)

正規の従業員・パート・アルバイト 労働者派遣 契約社員 自分で事業を起したい 家業を継ぎたい 内職 その他

B 5 その仕事を探したり開業の準備をしていますか
 ・以前に仕事を探していて その結果を待っている場合も「探している」とします

探している 開業の準備をしている 何もしていない (B7へ)

B 6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか
 (おもなもの一つにマーク)

探したが見つからなかった 希望する仕事がない 知識・能力に自信がない 出産・育児のため 介護・看護のため 病気のけがのため 高齢のため 通学のため 学校以外進学や資格取得などの勉強している 急いで仕事につかない 必要がない その他 (B8へ)

B 7 その仕事を探したり開業の準備をしている期間はどれくらいになりますか
 1か月未満 1か月以上 年 月

B 8 仕事があればすぐつくつもりですか
 すぐつくつもり すぐではないが つくかどうか わからない (第2面B10へ)

B 9 収入になる仕事をしたいと思っっていないのはどうしてですか
 (おもなもの一つにマーク)

出産・育児のため 介護・看護のため 家事・育児のため 介護・看護以外のため 通学のため 病気のけがのため 高齢のため 学校以外進学や資格取得などの勉強している ボランティア活動に 仕事をやる自信がない 従事している理由はない その他 (第2面B10へ)

調査員欄
 調査区符号 ----- 世帯番号 ----- 世帯員番号 ----- 世帯人員(世帯主の調査票のみ記入) 5(3)欄の都道府県番号 ----- F Y
 15歳以上の合計 ----- 人 -----

この調査票は機械にかかけますので汚したり丸めたり最初に折られたり以上折られたりしないでください

こちらはウラ側です
オモテ側から記入してください

A ふだん仕事をしている人のつづき

A 6 この仕事からの1年間の収入又は収益(税込み)

収入なし	50万円未満	50万円～99万円	100万円～149万円	150万円～199万円	200万円～249万円	250万円～299万円	300万円～399万円	400万円～499万円
500万円～599万円	600万円～699万円	700万円～799万円	800万円～899万円	900万円～999万円	1000万円～1249万円	1250万円～1499万円	1500万円以上	

○ この仕事について1年未満の人は1年間の見積額について記入してください
○ 自営業の場合は売上高から必要経費を差し引いた営業利益について記入してください

A 7 この仕事にはいつついたのですか

○ 該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

大正 ○ 昭和 ○ 平成 ○ 西暦 ○

年 月

A O どうしてこの仕事についたのですか
(おもなもの一つにマーク)

(1) - (2) -

○ 失業していた
○ 学校を卒業した
○ 収入を得る必要が生じた
○ 知識や技能を生かしたかった
○ 生かしたかった
○ 社会に出たかった
○ 時間に余裕ができた
○ 健康を維持したい
○ よりよい条件の仕事をみつけた
○ その他

第1面のA1欄で「雇われている人のうち「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」と回答した方のみお答えください (それ以外の方はA Oへ)

A O どうして今の雇用形態についているのですか
(1) -

○ 当てはまるもの全てに記入
○ うちおもなもの一つに記入

○ 正規の職員・従業員
○ 正社員
○ 正社員ではないから
○ いかせから
○ 専門的な技能を
○ 通勤時間が短いから
○ 両立しやすいから
○ 家事・育児・介護等と
○ 得たから
○ 家計の補助・学費等を
○ 時間に働きたいから
○ 自分の都合のよい

A 8 この仕事を今後も続けますか

○ 同じ会社で配置や勤務地を変りたい場合は「この仕事を続けたい」とします

○ この仕事を続けたい (A9へ)
○ 別の仕事もしたい (A8の3へ)
○ ほかの仕事に変わりたい
○ 仕事をすっからめしたい (A10へ)

A 8の2 どうしてほかの仕事に変わりたいのですか
(おもなもの一つにマーク)

○ 一時的に仕事だけ
○ 収入が少ない
○ 事業不振や先行き不安
○ 定年又は雇用契約の満了に備えて
○ 時間的・肉体的に負担が大きい
○ 知識や技能を生かしたい
○ 余暇を増やしたい
○ 家事の都合
○ その他

A 8の3 どのようなかたちで仕事をしたいのですか
(おもなもの一つにマーク)

○ 正規の職員・従業員
○ パート・アルバイト
○ 労働者派遣
○ 事業所の派遣社員
○ 契約社員
○ 自分で事業を起きたい
○ 家業を継ぎたい
○ 内職
○ その他

A 8の4 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか

○ 探している
○ 開業の準備をしている
○ 何もしていない

A 9 現在より就業時間を増やしたいと思っていますか

○ 今のままでよい
○ 増やしたい
○ 減らしたい

A 10 あなたはおもな仕事のほかに別の仕事もしていますか

○ していない (A12へ)
○ している (ある時期だけしている場合も含む)
○ 会社などの役員
○ 雇われている人
○ 自営業主
○ 自家営業の手伝い
○ 内職

A 11 勤め先・業主などの事業の内容

○ 『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

A 12 1年前は何をしていたのですか

○ 仕事をしていた
○ 仕事をしていた (家事・通学などのかわりにしていた)
○ 仕事をしていた (家事・通学などのかわりにしていた)
○ 家事
○ 通学
○ その他

A 13 現在のおもな仕事について前にか別の仕事をしていましたか

○ ある (C欄へ)
○ ない (E欄へ)

E 訓練・自己啓発について (全員が記入してください)

E この1年間に仕事に役立てるための訓練や自己啓発をしましたか

○ した
○ した (F欄へ)
○ なかった (F欄へ)

Eの2 訓練や自己啓発の種類
(行ったものすべてにマーク)

○ (勤め先が実施したもの)
○ (自発的に行ったもの)
○ (うち公的助成があったもの)

○ 勤め先での研修
○ 大学・大学院の講座の受講
○ 専修学校の各種学校の受講
○ 公共職業能力開発施設
○ 講習会・セミナーの傍聴
○ 講習会・研修会への参加
○ 勉強会
○ 通信教育の受講
○ 自学・自習
○ その他

B ふだん仕事をしていない人のつづき

B 10 1年前は何をしていましたか

○ 仕事をしていた
○ 仕事をしていた (家事・通学などのかわりにしていた)
○ 家事
○ 通学
○ その他
○ 仕事をしていた (家事・通学などのかわりにしていた)
○ 家事・通学などのかわりにしていた
○ (C欄へ)

B 11 今までに何か仕事をしていましたか

○ ある (C欄へ)
○ ない (E欄へ)

C 前の仕事について

C 1 前の仕事をいつやめたのですか

○ 該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

昭和57年(1982年)以前 (D欄へ)
昭和58年(1983年)以後
昭和 ○ 平成 ○ 西暦 ○

C 2 前の仕事はどれくらい続けていたのですか

○ 1か月未満
○ 1か月以上
○ 年 月 日

C 3 どうして前の仕事をやめたのですか
(おもなもの一つにマーク)

○ 会社倒産・事業所閉鎖のため
○ 人員整理・勧奨退職のため
○ 事業不振や先行き不安のため
○ 雇用契約の満了のため
○ 収入が少なかったため
○ 労働条件が悪かったため
○ 結婚のため
○ 出産・育児のため
○ 介護・看護のため
○ 病氣・高齢のため
○ 自分に向かない仕事だった
○ 一時的に休んだから
○ 家族の転職・転動又は
○ その他

C 4 前の仕事の勤め先・業主などにおける呼称

○ 正規の職員・従業員
○ パート
○ アルバイト
○ 労働者派遣
○ 事業所の派遣社員
○ 契約社員
○ 嘱託
○ その他
○ 会社などの役員
○ 自営業主
○ 自営業主
○ 雇人あり
○ 雇人なし
○ 自家営業の手伝い
○ 内職

C 5 勤め先・業主などの事業の内容

○ 『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

C 6 本人の仕事の内容

○ 『調査票の記入のしかた』を参考にして詳しく書いてください

C O 勤め先・業主などの企業全体の従業員数

○ 本社・支店・工場なども含めた従業員総数 (パートなども含む) について記入してください

1人 2人 5人 10人 20人 30人 50人 100人 300人 500人 1000人以上 営庁など

D 初職について

C 7 最初についた仕事は現在の仕事又は前の仕事と別ですか

○ はい (現在の仕事とも前の仕事とも別)
○ いいえ (現在の仕事「最初の仕事」)
○ いいえ (前の仕事「最初の仕事」)
○ まだ「最初の仕事」についていない

○ 通学のかたわらにしたアルバイトなどはここでいう「最初の仕事」とはしません

○ (E欄へ)

C 8 「最初の仕事」にはいつついたのですか

○ 該当する元号又は西暦について記入した上で年及び月を書いてください

昭和62年(1987年)以前 (E欄へ)
昭和63年(1988年)以後
昭和 ○ 平成 ○ 西暦 ○

C 9 「最初の仕事」の勤め先・業主などにおける呼称

○ 『労働者派遣事業所の派遣社員』とは労働者派遣法に基づく人をいいます
○ 上記以外の派遣されていた人(パートの派遣店員など)は派遣元の事業所における呼称について記入してください

○ 正規の職員・従業員
○ パート
○ アルバイト
○ 労働者派遣
○ 事業所の派遣社員
○ 契約社員
○ 嘱託
○ その他
○ 会社などの役員
○ 自営業主
○ 自営業主
○ 雇人あり
○ 雇人なし
○ 自家営業の手伝い
○ 内職

○ (E欄へ)

F 育児・介護の状況について (全員が記入してください)

F 1 ふだん育児をしていますか

○ この設問での育児は未就学児を対象とします
○ ここでは孫や弟妹の世話などは育児には含めません
○ 育児の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

○ 育児をしている
○ 育児をしていない (F2へ)

F1の2 この1年間に育児休業などの制度を利用しましたか

○ (利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
○ 「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含まれます

○ 育児休業
○ 短時間勤務
○ 子の看護休暇
○ その他

F 2 ふだん家族の介護をしていますか

○ 自宅外に家族の介護も含まれます
○ 介護の内容については『調査票の記入のしかた』を参考してください

○ 介護をしている
○ 介護をしていない (G欄へ)

F2の2 この1年間に介護休業などの制度を利用しましたか

○ (利用した場合はあてはまるものすべてにマーク)
○ 「短時間勤務」には勤務日数の短縮も含まれます

○ 介護休業
○ 短時間勤務
○ 介護休暇
○ その他

○ (G欄へ)

G 世帯について (世帯主のみ記入してください)

G 1 世帯全体の年間収入(税込み)

○ ここではあなた以外の世帯員の収入も合計した金額を記入してください

100万円未満 100万円～199万円 200万円～299万円 300万円～399万円 400万円～499万円 500万円～599万円 600万円～699万円 700万円～799万円 800万円～899万円 900万円～999万円 1000万円～1249万円 1250万円～1499万円 1500万円～1999万円 2000万円以上

G 2 15歳未満の世帯人員

○ 15歳未満の合計

0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 6歳 7歳 8歳 9歳 10歳 11歳 12歳 13歳 14歳

この調査票は機械にかけますので汚したり丸めたり最初に折られている以上に折ったりしないでください